

東近江市 文 団 連 合 会 報

第22号

東近江市文化団体連合会 市民向け事業 一令和6年9月7日開催一

名画鑑賞会 「梅切らぬバカ」



東近江市文化団体連合会は、令和6年度の市民向け事業として、名画鑑賞会と銘打ち「梅切らぬバカ」（©2021「梅切らぬバカ」フィルムプロジェクト）を9月7日（土）に能登川コミュニティセンターで上映しました。主催事業として昨年度に引き続き3回目の取組となりました今回の名画鑑賞会にも、会員、一般の方を含め多くの皆さんにご来場いただきました。

都会の古民家で暮らす母と息子。やがて訪れる、“自閉症を抱える息子が1人で生きる未来”。地域コミュニティとの不和や偏見といった問題を取り入れながら、親子の絆と深い愛を誠実に描き、あたたかな感動をもたらす本作。ご来場いただいた皆さんには、日々の喧騒から離れ思い思いのひと時をお過ごしいただくことができました。

東近江市文化団体連合会は、今後も地域の会員同士の交流はもちろん、幅広い世代の市民が交流しあえる事業を開催することで、文化意識の向上にも貢献していきたいと考えております。また、同時に地域の文化活動の支援にも取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

お客様の声

(アンケートより抜粋)

- ・心が吸い込まれるようなお話で、あっという間に終わってしまいました。観に来て良かったです。
- ・親子のきずな、近所、人とのつながりの大切さ等、学ぶことが多かった。
- ・日常の雑多の中で穏やかな自分の時間が欲しくて出てきました。それがかなう映画でした。
- ・名画でした。障害のある方との暮らしはお互い理解することは大変だと思います。お隣さんの息子さん、家族（お父さん、お母さん）とのトラブルはあったけど、仲良く住める楽しい生活に発展したこと、とても良かった。ありがとうございました。

会長挨拶



東近江市文化団体連合会 会長 向井 孝

東近江市文化団体連合会会長の向井です。平素は東近江市文化団体連合会の諸事業に、格別のご理解ご協力を頂き誠にありがとうございます。

令和6年度の事業として、名画鑑賞会・会員研修などの実施、また、東近江市芸術文化祭事業への後援協力等をさせて頂きました。

文化交流事業といたしましては、ここ数年、実施できませんでした各地区会員様の交流を目的とした会員研修を開催させていただきました。普段交流が出来ない中での会員研修と言うことで、参加者の方々からは「新たな出会いの機会がもてた」「各地区での問題点等を知ることができ改めて現状を実感した」等の感想を頂きました。

令和7年2月1日時点での団体数及び会員数は、それぞれ134団体、2,253名を数えますが、今後は高齢化も進む中での役員選出の問題や会員数が減少する事が懸念されます。文化団体連合会としても、最重要課題と位置づけ苦慮している所です。

会員の皆様からのご意見、ご要望などのお声を頂き、各地区の情報共有は元より、会員数の増加に努めていきたいと思っております。

最後になりますが今後とも会員様のご理解ご協力を重ねてお願いいたします。

各地区文化協会の活動記録

八日市文化協会

市民ワークショップ



7月に「市民ワークショップ」を開催しました。押し花キーホルダー、布の花、ミニ風作り、絵手紙作り、バルーンアート体験の5つの体験ブースを準備しました。たくさんの方にご来場いただき、楽しい雰囲気に包まれたワークショップでした。

八日市文化協会展

11月に「第18回八日市文化協会展」を開催しました。今年度はストリートピアノを設置しました。また、協会所属の3団体から約120点の作品を展示し、日頃の活動の成果を発表しました。



▲準備の様子



▲展示の様子

五個荘地区文化協会



6月に「初夏の文化展」を開催しました。「さつき・盆栽展」を引き継ぎ、名称を変更してから初めての開催となりました。盆栽や絵手紙、書道、陶芸の作品展示やミニ芸能発表会、体験教室をしました。発表会では、客席参加型のダンス、コーラスや朗読など、会場の皆さんと楽しい時間を過ごしました。また、書道体験では、七夕の短冊に俳句を書き、笹に飾りました。ゆかたで日舞体験では、自分でゆかたを着て、日本舞踊の体験をしていただきました。サークル活動を知っていただける良い機会となりました。

11月の「地区文化祭」は、作品展示や芸能発表に14サークルが参加し、日頃の成果を披露しました。



東近江市文化団体連合会会員団体名簿

8	7	6	5	4	3	2	1	教養・研究(郷土史、歴史など)	40	39	38	37	36	35	34	33	32	31	30	29	28	27	
朗読	歴史研究	歴史研究	朗読	郷土史	古文書	朗読	化石		吹奏楽	カラオケ	ハーモニカ	カラオケ	大正琴	コーラス	ナツメロ	三味線・尺八・箏	詩吟	篠笛	津軽三味線	音楽	カラオケ	カラオケ	ジャンル
能登川	能登川	五箇荘	五箇荘	五箇荘	五箇荘	八日市	八日市		蒲生	蒲生	蒲生	蒲生	蒲生	蒲生	蒲生	蒲生	蒲生	能登川	能登川	能登川	能登川	能登川	地区
朗読サークル「ひだまりの会」能登川教室	能登川史談会	歴史公開講座	朗読会「ここのは」	五箇荘郷土史研究会	古文書研究会	朗読サークル「ひだまりの会」	八日市地学趣味の会		あかね金管アンサンブル	カラオケクラブ ドレミ	ハーモニカ笑好吹「あかね」	新曲ヒットソングクラブ	あかね大正琴クラブ	コーラスレインボー	ナツメロクラブ	三曲会	錦城会蒲生詩吟クラブ	横笛琵琶湖お鯉様倶楽部	三味線サークルすずまさ	SWING	淡海美唄の会	ローズサークル	団体名

1	社交ダンス	五個荘	東近江シニアルダンスメモリー五個荘サークル
11	押し花	蒲生	あかね押し花クラブ
10	編物	蒲生	さわやかニット
9	盆栽・菊づくり	蒲生	趣味の会
8	絵手紙	能登川	絵手紙サークル どんぐり
7	料理	能登川	アザレア
6	園芸	能登川	近江園芸同好会
5	盆栽	能登川	能登川盆栽同好会
4	編物手芸	湖東	編物・手芸同好会
3	絵手紙	五個荘	絵手紙サークル「竹の予」
2	押し花	八日市	三方押し花工房
1	アートフラワー	八日市	深雪アートフラワー
生活文化（洋裁、編物、手芸など）			
6	和太鼓	蒲生	鈴温泉太鼓
5	和太鼓	能登川	鼓湖
4	和太鼓	能登川	のとがわ水車太鼓
3	銭太鼓	湖東	銭太鼓雅会
2	江州音頭取り	八日市	真鍮家文好一門
1	民俗（凧）	八日市	東近江太凧保存会
郷土芸能（神楽、太鼓など）			
10	朗読	蒲生	朗読サークル ひだまりの会
9	歴史研究	蒲生	蒲生町地域史研究会
	ジャンル	地区	団体名

5	着付	五個荘	きもの教室
4	華道	八日市	池坊湖翠会支部
3	茶道	八日市	遠州流茶道滋賀湖風支部
2	華道	八日市	八日市華道協会
1	茶道	八日市	宗弘会
茶・華・着付			
1	大道芸	能登川	ライトスタッフ
大道芸			
16	フラダンス	蒲生	ハウオリ・フラスタジオ・マハロ（アカネ教室）
15	フラダンス	蒲生	ハウオリ・フラスタジオ・マハロ（蒲生教室）
14	タップダンス	能登川	D・break・IN
13	キッズダンス	能登川	カルチャーハウスA&I（ダンス）
12	社交ダンス	能登川	S・D・A同好会
11	社交ダンス	能登川	ステップのと川
10	太極拳	能登川	太極拳サークル
9	調整体操	能登川	調整体操クラブ
8	気功体操	能登川	気功体操サークル
7	リズム体操	能登川	はこべ
6	リズム体操	能登川	リズム体操つくし
5	リズム体操	能登川	ナイス・レディーズ
4	貯蓄体操	能登川	源気サークル
3	フラダンス	湖東	湖東フラダンスサークル
2	フォークダンス	五個荘	ローズレク五個荘
	ジャンル	地区	団体名

12	陶芸	蒲生	あかね陶芸クラブ
11	水墨画	能登川	白墨会
10	切り絵	能登川	デコパージュ
9	竹灯籠	能登川	工房SHIN
8	木彫	能登川	木彫春秋会
7	書道	湖東	書道同好会
6	陶芸	五個荘	ぐるーぷ土塊
5	書道	五個荘	書道教室
4	写真	五個荘	てんびんの里五個荘フォトクラブ
3	美術	五個荘	絵画クラブ「五美会」
2	美術	八日市	東近江美術協会
1	写真	八日市	八日市フォトクラブ
美術（写真、工芸、書、絵画などを含む）			
1	謡曲	能登川	能謡会
能楽・謡曲			
13	フラダンスメント	蒲生	あかねフラダンスメントクラブ
12	茶道（表千家）	能登川	なつめ会
11	華道	能登川	華道家元池坊東近江支部
10	華道	能登川	能登川華道協会
9	華道	能登川	カーネーション
8	華道	能登川	あじさい
7	華道	湖東	華道同好会2
6	華道	湖東	華道同好会1
	ジャンル	地区	団体名



◆登録団体数

合計

134団体

（令和7年2月1日現在）

4	3	2	1	文芸（短歌、俳句など）	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	舞踏（バレエ、日本舞踊など）	13	
落語	俳句	冠句・短歌・俳句・漢詩・詩など	俳句		日本舞踊	日本舞踊	日本舞踊	日本舞踊	日本舞踊	日本舞踊	バレエ	日本舞踊	日本舞踊	バレエ		書道	ジャンル
能登川	湖東	八日市	八日市		能登川	能登川	能登川	湖東	湖東	五箇荘	八日市	八日市	八日市	八日市		蒲生	地区
東近江笑いの会	湖東俳句クラブ	東近江文学会	曠野俳句会		勘真蔵の会	さくら	白扇会	宗家藤岡流勘紫聖の会	内田流るり雅会湖東支部	藤岡流五月会	白鳥の会	若柳流志峰会	内田流るり雅会	内藤ひろみバレエ研究所		楽翔会	団体名

東近江市文化団体連合会 会員研修 令和6年11月29日（金）



▲グロリアホールで説明を聞く

うなど、音楽文化の知識と感性を磨きました。

会員研修は、文化団体連合会の活動はもとより、各地区文化協会活動にも還元することを目的に開催しています。また、会員研修は文団連の会員であれば誰でも参加していただけます。各地区事務局を通じて参加者の募集を行いますので、皆さんぜひご参加ください。（ただし定員を超える申し込みがあった場合は抽選となります。）

東近江市文化団体連合会は、令和6年度の会員研修として岐阜県にある白川町民会館や関ヶ原古戦場記念館などを訪れました。

岐阜県白川町には故辻宏さんが造った4台のパイプオルガンがあり、町民に親しまれています。町民会館にはそのうちの2台が設置されており、グロリアホールにある大型のパイプオルガンは、高さ6.7メートル、幅4.7メートルを誇り、パイプの総数は1,496本に上ります。

研修では、館の担当者から説明を聞き、パイプオルガンの音色を聴いたり試奏をさせてもら



▶参加者による試奏の様子

文化活動に関する全国大会等の出場者に報奨金を交付します

会員の自主的かつ自発的な文化活動を促進し、文化振興を図るため、全国規模相当の大会等に出場する団体または個人に報奨金および表彰状を交付します。報償金および表彰状の交付の対象となる人は、文団連に加盟し、全国大会等の予選を経て、東近江市または滋賀県の代表として全国大会等に出場する団体または当該団体に所属している東近江市内に住所を有する個人とします。

詳しくは、東近江市文化団体連合会事務局（東近江市教育委員会生涯学習課内）までお問い合わせください。



市制20周年を 記念して

東近江市制20周年を記念して、各地区文化協会会長からメッセージをお寄せいただきました。



古文書研究会に所属していますが、古文書関係のサークルは五個荘地区以外にはなく、今は八日市地区の方も同じサークルで活動を行っています。合併のおかげで、地区を超えた活動があると考えます。東近江市の芸術文化祭なども、愛東や永源寺などすべての地区が力を合わせ開催できれば、合併の成果がより発揮できるのではないかと期待しています。

五個荘地区文化協会 会長 深尾 健史



20周年の記念すべき年を迎えられましたこと、心からお喜び申し上げます。
森里川湖が広がる我がまちは、滋賀の自然や歴史文化を凝縮したような多彩な魅力が溢れるまちです。様々な課題も抱えられたことでしょうが、こうして発展し続けられたことは多くの先輩方のご尽力の賜物であり、心から敬意と感謝を申し上げます。

私たち文化協会としましても、生涯の宝となる文化芸術、学習活動が充実するまちづくりに向けて市と共に推進してまいりたいと思います。ますますの発展と市民みなさまのご健勝を祈念いたします。

能登川地区文化協会 副会長 宮川 薫



（祝）東近江市制20周年。この節目の年を、八日市文化協会の会員の皆様と共に迎えられたことに感謝します。八日市文化協会は、東近江市の伝統文化を守り築きあげて下さった先人の方々への感謝を忘れず、その功績を皆で振り返ると共に次世代へ繋げられるようにこれからも地域に根ざし今後の発展に貢献できる文化協会の活動を続けていきたいと思っています。

八日市文化協会 会長 西川 一子



市制20周年おめでとうございます。

この20年の歩みの中、社会の情勢の急激な変化に伴い私たちの生活環境も大きく様変わりしました。

文化協会にも暗い現状が押し寄せています。しかし、嘆くばかりではなく今年の干支「巳」に倣い、脱皮を繰り返し、再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展出来ると信じて進んで行きたいと思っています。

湖東地区文化協会 会長 福島 路子



この度は“東近江市市制20周年”誠にありがとうございます。
振り返りますと、合併以前は蒲生町文化協会の名称で活動を行ってきましたが、2005年に東近江市となり東近江市文化団体連合会の一員として他地区との情報共有、交流など大きなメリットがありました。

20周年を一つの通過点として今後も市の発展は元より、東近江市文化団体連合会の益々の発展を期待しています。

蒲生地区文化協会 会長 向井 孝

各地区文化協会の活動記録

湖東地区文化協会

6月30日のステージ発表会は、特別ゲストとして、ダンススタジオBanさんをお迎えしました。エネルギーな若いパワーで、ステージが一気に華やぎました。

11月3日の「ことうふるさとまつり」は、活気あるステージ発表と賑やかな展示会でした。



能登川地区文化協会

能登川地区文化協会文化公演会

大島 花子さん トーク&コンサート

うつくしい、いのち

～見上げてごらん夜の星を～

令和6年

6月29日(土)

18:00開場 18:30開演

能登川コミュニティセンター ホール

入場無料 入場には整理券が必要です



《曲目(予定)》
見上げてごらん夜の星を
上を向いて歩こう
親父
ヨイトマケの唄 ほか



ギター: 榎子重治

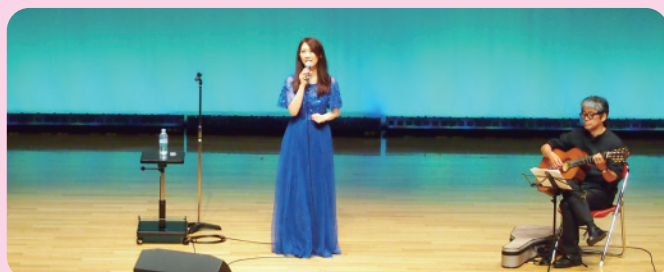
プロフィール

坂本九の長女。歌手。
2003年父・坂本九の「見上げてごらん夜の星を」でメジャーデビュー。
かけがえのない日常の輝きを大きなテーマとし、「いのちの、うつくしさを」歌い続けている。

お申し込み

・能登川コミュニティセンター窓口にて指定の申込用紙に記入いただき期限内にお申し込みください。
申込み期間：5月13日(月)9:00～5月27日(月)11:00まで（先着順ではお断りします）
 ・能登川地区文化協会会員の方または能登川地区在住の方、お一人につき1枚限りさせていただきます。
 （詳しくは裏書をご覧ください）

【お問い合わせ】能登川地区文化協会事務局（能登川コミュニティセンター内）TEL：0749-42-3200
 【主催】能登川地区文化協会 【協賛】公益財団法人五峰倶楽会（一社）能登川地区まちづくり協議会



6月29日(土)、故・坂本九さんの長女で歌手の大島花子さんをお招きし、トーク&コンサートを開催しました。

この催しは地域の方に芸術文化を親しんでもらおうと文化協会が開催し、今回で7回目となります。文化協会会員や地区内の住民の方約400人来場いただきました。

公演では、オリジナル曲のほか父坂本九さんとの思い出を交えながら、「上を向いて歩こう」「見上げてごらん夜の星を」などを歌われました。

各地区文化協会の活動記録

蒲生地区文化協会

令和6年度の事業として、あかねチャリティーカラオケ大会、体験型大道芸、会員研修、文化祭への協力等を実施しました。

文化祭においては、従来同時開催してきましたが今年度初めて「園・学校作品のみ先行展示」を実施し、約230名の来場者があり今後も継続の予定をしています。

また、体験型の大道具芸を始めて開催しましたところ、親子連れの方は勿論、老若男女問わず多くの方々に参加していただき、「楽しかった。またこのような企画があれば参加したい」等の嬉しい声を頂きました。



2年ぶりに会員同士の交流・親睦を兼ねての会員研修を実施し、会員同士の交流が図れたかと思います。

今後も会員の皆様への、還元も含めて区民のための文化協会であるとの位置づけを改めて感じ取れた1年でした。

各地区文化協会 入会のご案内

東近江市文化団体連合会は市内5地区の文化協会が集まって結成しており、様々なジャンルの枠を超えて東近江市民の文化活動を推進し、市民の文化意識の向上、文化活動支援に取り組んでいます。

各地区文化協会では、趣旨に賛同する文化団体・サークルのご入会をお待ちしています。ご興味のある方はお気軽に各地区文化協会事務局にお問い合わせください。

お問 合 せ 先	八 日 市 文 化 協 会（教育委員会生涯学習課内）	☎ 0748-24-5672 IP 050-5801-5672
	五 個 荘 地 区 文 化 協 会（五個荘コミュニティセンター内）	☎ 0748-48-2737 IP 050-5801-2737
	湖 東 地 区 文 化 協 会（湖東コミュニティセンター内）	☎ 0749-45-0950 IP 050-5801-0950
	能 登 川 地 区 文 化 協 会（能登川コミュニティセンター内）	☎ 0748-42-3200 IP 050-5801-3200
	蒲 生 地 区 文 化 協 会（蒲生コミュニティセンター内）	☎ 0748-55-0207 IP 050-5801-0207
	文化団体連合会事務局（教育委員会生涯学習課内）	☎ 0748-24-5672 IP 050-5801-5672